

主 文

本件各上告を棄却する。

理 由

弁護人小島成一、同今永博彬、同岡村正淳連名の上告趣意は、事実誤認、単なる法令違反の主張であつて、刑訴法四〇五条の上告理由にあたらない。

よつて、同法四一四条、三八六条一項三号により、裁判官全員一致の意見で、主文のとおり決定する。

昭和五八年二月二一日

最高裁判所第二小法廷

| | | | | |
|--------|---|---|---|---|
| 裁判長裁判官 | 宮 | 崎 | 梧 | 一 |
| 裁判官 | 木 | 下 | 忠 | 良 |
| 裁判官 | 鹽 | 野 | 宜 | 慶 |
| 裁判官 | 大 | 橋 | | 進 |
| 裁判官 | 牧 | | 圭 | 次 |